「特殊詐欺（オレオレ詐欺等）被害防止」に関するアンケート　リサーチプラン

1. 調査の背景と目的

　近年、全国的にオレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺が多発しており、大阪府における特殊詐欺被害については、過去最悪を記録した平成28年からほぼ横ばい状態の厳しい状態にある。

そうした中、特殊詐欺の手口等について60歳以上の府民の意識等を確認することで、今後の特殊詐欺被害の防止につながる施策の検討を目的に、本調査を実施する。

1. 調査（検証）項目

特殊詐欺の被害者年齢を見ると、70代から急激に増加することから、下記項目について、年代・性別ごとに調査検証

1. 特殊詐欺の手口の認知
2. 特殊詐欺に対する意識
3. 特殊詐欺の被害防止対策の認知
4. 特殊詐欺の被害防止対策の実践　　等
5. 調査対象

大阪府に住居する60歳～69歳500サンプル、70歳以上500サンプルの計1,000サンプル

1. 質問項目

予備質問４問

ＳＣ1　性別（SA）

ＳＣ2　年齢（NA）

ＳＣ3　都道府県（SA）

ＳＣ4　市町村（SA）

本質問　20問

Ｑ1　特殊詐欺の手口の認知度（MA）

Ｑ2　【特殊詐欺の手口を知っている人】特殊詐欺の手口を知った媒体（MA）

Ｑ3　特殊詐欺に似た窃盗の手口の認知度（ＭＡ）

Ｑ4　【特殊詐欺に似た窃盗の手口を知っている人】特殊詐欺に似た窃盗の手口を知った媒体

（MA）

Ｑ5　特殊詐欺に対する意識（SA）

Ｑ6　【被害にあわないと思う人】被害にあわないと思う理由（MA）

Ｑ7　特殊詐欺の被害防止対策の認知度（ＭＡ）

Ｑ8　【被害防止対策を知っている人】被害防止対策を知った媒体（MA）

Ｑ9　特殊詐欺の被害防止対策の実践（ＭＡ）

Ｑ10　【被害防止対策を実践していない人】被害防止対策を実践しない理由（MA）

Q11　【Ｑ７防犯機能を備えた電話機を知っている人】防犯機能を備えた電話機の種類（ＭＡ）

Q12 【Ｑ７防犯機能を備えた電話機を知っている人】防犯機能を備えた電話機の設置、検討状況（ＳＡ）

Q13　【Q12設置しているが活用していない】活用していない理由（MA）

Q14　【Q12設置を検討中、設置していない】設置していない理由（MA）

Ｑ15　子どもの有無（ＳＡ）

　　Ｑ16　【子どもがいる人】子どもとの会話の頻度（ＳＡ）

　　Ｑ17　【子どもがいる人】子どもとの特殊詐欺に関する会話の頻度（ＳＡ）

　　Ｑ18　警察や自治体に力を入れてほしい被害防止対策（MA）

　　Ｑ19　警察や自治体から得たい情報（MA）

　　Q20　特殊詐欺に関する情報の発信方法（MA）

５．検証方法

特殊詐欺の手口の認知度（Q1）や特殊詐欺に対する意識（Q5）、特殊詐欺の被害防止対策（Q9）等について、性別（ＳＣ1）、年齢層別（ＳＣ2）に調査・検証